

木村錦花 きんら 劇作家。明治十年五月十七日東京生れ、昭和二年五年八月十九日歿（六七一五〇）。本名錦之助。筆名無名氏。俳優（市川高之助名）を経て明治洋銀行主任。次ぐ松竹合名會社に入り、歌舞伎座幕内部長兼作者代理。昭和二年松竹興行株式會社取締役、十二年雜誌に『中央演劇』創刊主宰。

著書に『附八由縁江戸櫻の型』（遠藤爲春共著、大正十四年二月十五日劇文社）、『明治洋物語』（昭和二年二月一日歌舞伎出版部）、『研辰の討たれ』（昭和八年五月二十日春陽堂『日本小説文庫』）、『隨筆集』（二角の雪）（昭和十一年一月二十日三笠書房）、『灰皿の煙』（附・作者辭典）（昭和十一年十一月二十日柏樹書房）等。

